

輸入車SUV初の最新クリーンディーゼル搭載モデル
ブルーテック
「メルセデス・ベンツ ML 350 BlueTEC 4MATIC」を発売

2010年5月31日

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:ニコラス・スピークス、本社:東京都港区)は、メルセデス・ベンツのプレミアムSUV(スポーツ・ユーティリティ・ビークル) Mクラスに、ディーゼル排出ガス処理システム「BlueTEC」を採用し、輸入車SUVとしては初めて日本のポスト新長期ディーゼル排出ガス規制に適合した最新クリーンディーゼルエンジン搭載モデル「ML 350 BlueTEC 4MATIC」を追加し、本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークにて発売いたします。

メルセデス・ベンツ ML 350 BlueTEC 4MATICの特長

- ▶ メルセデス・ベンツの最先端テクノロジーを駆使した 3 リッターV6 直噴ターボディーゼルエンジンとディーゼル排出ガス処理システム「BlueTEC」の組み合わせにより、排出ガス中の有害物質を大幅に低減。世界で最も厳しいとされる日本のポスト新長期ディーゼル排出ガス規制に輸入車 SUV として初めて適合
- ▶ 低回転域から大トルクを発生するエンジン特性や効率の高い電子制御 7 速オートマチックトランスミッション(7G-TRONIC)により、5 リッタークラスのガソリンエンジンに匹敵する力強い動力性能とすぐれた静粛性を実現
- ▶ 緻密な燃料噴射制御を行なうコモンレール・ダイレクト・インジェクションによりコンパクト SUV などの燃費経済性を実現。
- ▶ 新車購入補助金対象の認定取得予定*申請中(2010年5月31日時点)
- ▶ クリーンディーゼル自動車導入補助金認定の申請予定

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き車両本体価格
ML 350 BlueTEC 4MATIC	左	¥8,140,000 (¥7,752,381)

* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

なお、ML 350 BlueTEC 4MATICにも、メルセデス・ケア(3年間走行距離無制限の無料修理・無料メンテナンスと24時間ツーリングサポート)が適用されます。また、メルセデス・ケアの一般保証および24時間ツーリングサポートを有償にて最大2年間延長するプログラム「My Mercedes サポート」もご用意しております。

メルセデス・ベンツ ML 350 BlueTEC 4MATICの特長詳細

ML 350 BlueTEC 4MATICに搭載される3リッターV6直噴ターボディーゼルエンジンは、Page 2
ピエゾインジェクターを用いたコモンレール・ダイレクト・インジェクションやVNT(バリアブル・ノズル・タービン)ターボチャージャーなどの最新テクノロジーにより、最高出力155kW(211PS)、最大トルク540Nm(55.1kgm)を発生、メルセデス・ベンツ独自の電子制御7速オートマティクトランスミッション(7G-TRONIC)との組み合わせにより、5リッタークラスのガソリンエンジンに匹敵する力強い動力性能と、すぐれた静粛性を実現しながらも、燃費経済性においては、9.4km/L*(JC08モード)と、コンパクトSUVなみの低燃費を実現しました。*社内参考値

環境適合性の面では、排出ガスに尿素水溶液「AdBlue®(アドブルー®)」を噴射することにより化学反応(還元作用)を発生させ、有害な窒素酸化物(NOx)を大幅に削減する、世界で最もクリーンなディーゼル排出ガス処理システム「BlueTEC」採用しています。

専用タンクに保存される AdBlue®は、高温の排気ガスに噴射されると SCR 触媒コンバータ内のセラミックモノリスと化学反応を起こすのに必要なアンモニアに変換されます。アンモニアを加えられた窒素酸化物(NOx)は、化学的な触媒反応によって窒素と水に分解されます。この窒素と水はいずれも自然界に存在する無害な物質であり一切環境の負荷とならず、有害な窒素酸化物(NOx)を大幅に低減します。また、綿密な燃焼制御と最新の自己再生型 DPF(粒子状物質除去フィルター)により粒子状物質(PM)もほとんど排出しません。これらの排出ガス処理システムにより、ML 350 BlueTEC 4MATIC は世界で最も厳しいとされる日本の「ポスト新長期規制」を、国産車を含むオートマティクトランスミッション搭載の SUV モデルとして、また輸入車 SUV モデルとして、日本で初めてクリアしました。

なお、AdBlue®の消費量は 1,000km あたり約 1 リッター、タンク容量は 26.6 リッターのため、メルセデス指定点検時(1年毎もしくは1万キロ毎)において全国のメルセデス・ベンツ正規販売店にて補充・交換されるため、残量確認など日常のメンテナンスの必要はありません。

装備面では、クローム仕上げのフロントグリルやアンダーガード、エグゾーストエンド、ならびに、専用デザインの19インチ5スポークアルミホイール、サイドステップを採用し、外観のスポーティな印象を増しています。

新車購入補助金対象の認定取得予定

ML 350 BlueTEC 4MATICは、ポスト新長期ディーゼル排出ガス規制適合に伴ない、新車購入補助金対象の認定を取得予定です。補助金対象の認定により、新車購入時に10万円、もしくは経年車(車齢13年超車)の廃車を伴う場合には25万円の補助金を受給することができます。

Page 3

メルセデス・ベンツは、1936年世界初のディーゼル乗用車を発売して以来、一貫してディーゼルエンジン技術の改善と高度化を進めてきました。

日本においても長年にわたりディーゼルモデルを販売し、初代Mクラスにおいては、2000年から2002年にかけてML 270 CDIが好評を博し累計約1,300台が販売されました。その後ディーゼル排出ガス規制が厳格化する中、2006年に先代Eクラスに新世代ディーゼルエンジンを搭載した「E 320 CDI」は、CO₂削減にも貢献するすぐれた燃費経済性とクリーンな排出ガスを実現しながら、ディーゼルモデルのイメージを覆す力強い動力性能が高い評価を得て約4,000台が販売されました。また、本年2月より発売を開始した「E 350 BlueTEC」は、輸入車として初めてポスト新長期規制をクリアし、好評を博しています。

メルセデス・ベンツは、クリーンディーゼル、小排気量ガソリン直噴ターボエンジン(CGI)、ハイブリッドと、3種の環境対応パワートレインを用意している唯一の自動車ブランドです。